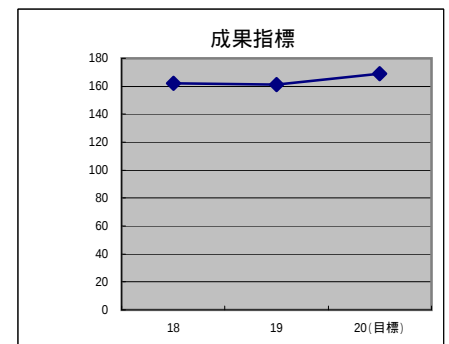
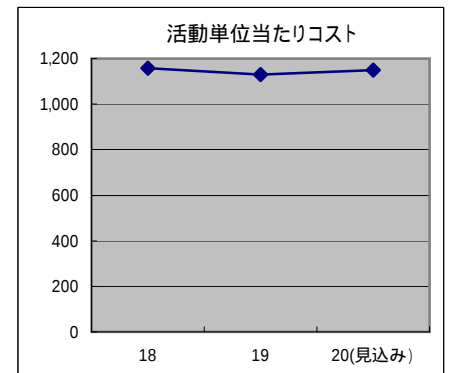


事務事業名		青少年児童センター管理運営事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費
	施策(節)	3	青少年の健全育成		項	5	社会教育費
	施策の方向	(3)	社会参加・交流機会の充実		目	8	青少年児童センター運営費
	関連する計画等				事業	2	青少年児童センター運営
				作成部署	教育委員会事務局生涯学習室社会教育課		
				連絡先	072 - 958 - 1111 内線 7897		
事業の目的							
対象(誰を・何を)							
青少年児童(市民)							
意図(どういう状態にしたいのか)							
青少年児童の健全で豊かな交流を通じて、健康を増進し、豊かな情操を培い、教育・文化活動の育成とスポーツ活動の推進を図る。							
事業の内容							
1. 青少年学習活動推進事業...児童クラブ「コスモス」、各文化教室、おもしろ教室、サッカー教室等							
2. 子育て支援事業...親子体操、子育てセミナー、子育て相談、子どもすこやか広場(図書整備)等							
3. 自主活動支援事業...中学生学力向上教室、中学生スポーツ教室、夏休み子ども教室、あす事業、郊外学習等							
4. 情報収集・提供事業...児童センターだより、コスモスだより、広報等							
5. 貸館事業							
根拠法令等							
羽曳野市青少年児童センター条例							
事業開始時期							
☒ 昭和 ☐ 平成 年 月開始 ☐ 明確にはわからない 終了年度 平成 年度							
事業開始時からの状況変化							
当初は、地域の子どもたちのためのセンターであったが、平成14年の地対財特法の失効、学校週5日制の実施に伴い、子どもたちの安全で安心な居場所作りのための活動拠点となった。							
市民や議会の要望							
子育てセミナー・親子体操等について、継続、実施、要望があった。							
実施手法							
☒ 直営 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()							
委託先							
☐ 外郭団体委託 名称 委託内容							
☒ 民間委託							

区 分		18年度	19年度	20年度
		(実績)	(実績)	(見込み)
事業費【1】 (千円)		16,180	18,658	19,286
人件費【2】 (千円)		51,222	46,800	47,400
職員数	正規職員	4.67 人	4.00 人	4.00 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	4.00 人	4.00 人	5.00 人
	臨時職員	1.33 人	2.00 人	1.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	386.00 時間	200.00 時間	206.00 時間
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		67,402	65,458	66,686
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)	7,000	4,424	2,272
	市債 (千円)			
	その他 (手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	60,402	61,034	64,414
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
利用者数 (述べ人数) 人		58,247	57,900	58,000
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】)		1,157 円	1,131 円	1,150 円
市民 1 人当たりコスト (【A】 / 人口)		560 円	545 円	556 円



成果指標	指標名		指標設定の考え方		平成18年度	平成19年度	平成20年度
	式)	1日当たり利用者数(人)	年間利用者を開館日数で割り目標は、前年度実績の5%増に設定	目標	170	169	169
		利用者延べ人数÷開館日数		実績	162	161	
	式)			目標		達成率(%)	
				実績			

